# 1 学則・奨学関係(131-5 大阪産業大学デザイン工学部修学規程)

### 別表第1 授業科目表および単位数

- 1 情報システム学科
- (1) フィールド教育科目

								週時	間数				
	区分	科目	単位	卒業資格最 低単位数	1年	三次	2年	次	3年	三次	4年	三次	備考
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
	フィールド プラクティ ス	フィールドプラクティス	2		8								
		情報と数学	2		2								全員履修科目
フィール		コンピュータの仕組み	2	10以上	2								全員履修科目
ド教育科	フィールド 関連教養科	デザインと設計	2	10以上		2							
目	用 目	色彩と構図	2				2						
		情報社会と倫理	2			2							全員履修科目
		表現技術	2					2					
	小計		14	10以上	12	4	2	2	0	0	0	0	

## (2) 総合教育科目

									週時	間数				
	区分		科目	単位	卒業資格最低 単位数	1年	三次	2年	三次	3年	三次	4年	三次	備考
					, ,	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
			文学	2			2							
			哲学	2			2							
		人文科学	論理学	2			2							
			地理学	2		2								
			社会思想史	2			2							
			日本国憲法	2		2								
			現代の政治	2			2							
		社会科学	経済学	2			2							
			近代史	2			2							
			心理学	2		2								
			物質科学	2			2							
			宇宙科学	2			2							
	教養教育	自然科学	環境科学	2		2								
	科目		生命科学	2		2								
			現代数学入門	2			2							
			平和学	2		2	(2)							
			文章表現演習	2		2	<u> </u>							
		学際領域	時事問題				2							
			外国の社会と文化	2		2								
			倫理学	2		2	_							
			科学技術史	2			2							
			日本事情1	2		2	0							留学生向け科目
	日本文化日本事情2日本の社会と文化1日本の社会と文化2	2			2							留学生向け科目		
			2		2	0							留学生向け科目	
			生涯学習論	2			2	2						留学生向け科目 教職課程科目
		人間教育	人権教育	2	1				2					教職課程科目
			英語(Listening&Speaking)1	1		2								教 献 旅 往 行 日
総合教育			英語(Listening&Speaking)2	1	20以上		2							
科目			英語(Listening&Speaking)3	1				2						
			英語(Listening&Speaking)4	1					2					
			TOEIC上級(Listening)1	1				2						
			TOEIC上級(Listening)2	1	1				2					
			英語(Reading&Writing)1	1		2								
		英語	英語(Reading&Writing)2	1	4以上		2							
			英語(Reading&Writing)3	1				2						
			英語(Reading&Writing)4	1					2					
			TOEIC上級(Reading)1	1				2						
			TOEIC上級(Reading)2	1					2					
			英語総合(上級)1	1						2				
	言語文化 科目		英語総合(上級)2	1							2			
			英語海外研修	2				2	2					(集中)
			初修外国語入門1	1		2								
			初修外国語入門2	1			2							
		語	初修外国語初級1	1				2						
			初修外国語初級2	1					2					
			日本語読解1	1		2								留学生向け科目
			日本語読解2	1			2							留学生向け科目
	日本		日本語作文1	1		2	<u> </u>							留学生向け科目
		日本語	日本語作文2	1			2							留学生向け科目
			上級日本語読解1	1		<u> </u>		2	_					留学生向け科目
			上級日本語読解2	1			<u> </u>		2					留学生向け科目
			上級日本語作文1	1				2						留学生向け科目
		<u> </u>	上級日本語作文2	1					2					留学生向け科目
	身体科学科	·目	スポーツ科学実習 運動科学	1 2		2	2							
	小計		<b>建</b> 期杆子	2 85	20以上	34	40	18	18	2	2	0	0	
	,1 th			00	40火土	54	40	19	19	∠	∠	U	U	

#### 注) 総合教育科目の履修要件

イ 1年次配当の英語については、プレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて習熟度別にクラスを分ける。 ただし、英語の2年次及び3年次配当科目については、この限りではない。

- ロ 英語は「4単位以上」必修であるが、この規定は留学生には適用しない。 ハ 初修外国語はドイツ語、フランス語、中国語から構成され、複数の言語を卒業要件単位に算入することができる。ただし、各言語は必ず「入門1」から履 修しなければならない。
- ニ 留学生は、言語文化科目として母語を履修することはできない。

### (3) 専門教育科目

										週時		(+Ly		, /J* C /	んだものは必修	-17 11
	区分		科目	単位	卒業資 低単	格最	1年	三次	2年	三次		三次	4年	三次	備考	
			7118	7-124	低単	位数		_	前期						Z c mv	
			基礎数学および演習	4				12791	H11 <del>79</del> 1	1久为]	H11 791	仅为	H11 <del>79</del> 1	1久为]	©	
			を	2			$\frac{6}{2}$	(2)	lacksquare						<ul><li>○ 全員履修科目</li></ul>	0
				2	4以 上										主具履修科目	<ul><li>O</li><li>O</li></ul>
			解析学1	+			2	(2)								
			数学演習1	1			2	(2)		(0)					全員履修科目	0
	#* *** **\		代数学2	2	l			2		(2)						
	基礎科目		解析学2	2	l			2		(2)						
			数学演習2	1	l			2		(2)						
			幾何学1	2	l				2							
			幾何学2	2	l					2						
			確率論	2	l				2							
		I	統計学	2						2						
			ソフトウェア基礎論	2	l				2							
			数值解析	2	l				2							
			アルゴリズムとデータ構造1	2	l				2							
			アルゴリズムとデータ構造2	2						2						
			プログラミング言語	2								2				
			ソフトウェアデザイン	2	l						2					
			データベース工学	2	l							2				
			制御システムのデザイン	2	l	必					2					
			システムの最適デザイン	2		修					2					
		->	情報システムの構築	2		$\frac{1}{8}$						2				
		コンテナ 系科目	情報機器	2		•			2							
			情報通信	2		選 択						2				
			計測と信号処理	2		必修					2					
			情報ネットワーク	2		1 6				2						
			ネットワークプログラミング	2		以上					2					
専門教育			情報セキュリティ	2		上						2				
科目			論理回路	2	1	選 択			2							
			オペレーティングシステム	2	1	7				2						
			ハードウェアデザイン	2	1	0					2					
			組込みシステム基礎	2	1	以 上				2						
			応用組込みシステム	2	1	· 合						2				
	専門科目		力と運動	2	1	計			2							
			光の性質	2	1	9				2						
			画像処理	2	1	4 以					2					
			ヒューマンインタフェース	2	1	上				2						
			Webプログラミング	2	1						2					
			コンピュータグラフィックス	2	l						2					
		コンテン ツ系科目	コンピュータシミュレーション	2	l							2				
			感性ものづくり	2	l					2						
			匠の技と情報科学	2	ł						2					
			サービスサイエンス	2	1							2				
			3次元CAD	2	1					2						
			知的財産権		ł						9					
				2	ł		- 0				2					
			プログラミング1	2	ł		2	6		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			
			プログラミング2	2				2	$\vdash$							
			ディジタルコンテンツ演習	1	ł		2		_			<u> </u>	<u> </u>			
			ネットワークアプリケーション演習	1	ł			2	<b>.</b>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			
		PBL科目	プログラミング演習1	2	I				4							
			プログラミング演習2	2	I		<u> </u>			4						
			情報システム基礎演習	2	<u> </u>				4							
			情報システム応用演習	2	2		<u> </u>				4					
			ネットワーク構築演習1	2							4					
			ネットワーク構築演習2	2								4				

								週時	間数				
	区分	科目	単位	卒業資格最 低単位数	1年	三次	2年次		3年次		4年	三次	備考
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
		情報と経営	2	上心				2					
		情報と産業	2	1.4		2							(オムニバス形式)
	キャリア関連科目	ライセンス支援1	2	選19 78			2						(オムニバス形式)
専門教育		ライセンス支援2	2	$\frac{4}{0}$ .				2					(オムニバス形式)
科目		キャリアプランニング1	2	以り選択				2					
		キャリアプランニング2	2	・必必					2				
	卒業研究	情報システムゼミナール	2	合 6						2			
	<del>个未</del> 如元	卒業研究	4	『以							8	8	
	小計		124	94以上	16	12	26	30	32	22	8	8	
フィールド	教育科目、総合教育科	目、専門教育科目 合計	223	124	62	56	46	50	34	24	8	8	

<sup>※</sup> PBL科目: 実践ベース学習 (Practice Based Learning) 科目

注) 専門教育科目の履修要件

イ 備考欄中の◎印の付いた科目は、プレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて、習熟度別にクラスを分ける。

ロ プレイスメントテストの点数が基準に満たない者は、「基礎数学および演習」を必ず履修しなければならない。 ハ 「基礎数学および演習」を履修しなければならない者は、1年次後期に「代数学1」、「解析学1」および「数学演習1」を履修することができるものとし、 「代数学2」、「解析学2」および「数学演習2」は2年次後期に履修することができる。

ニ 「情報システム応用演習」および「ネットワーク構築演習1」のうち、いずれか1科目を必修とする。

なお、「ネットワーク構築演習1」を履修する者は、「ネットワーク構築演習2」を履修しなければならない。

- 4 教員免許取得に係る科目
- (1) 教科及び教科の指導法に関する科目
  - イ. 中学校教諭一種免許状・数学(情報システム学科)

	許法施行規							週時	間数				
則に定める び各科目に	科目区分及	授業科目	単位	最低修得単 位数	1年	三次	2年	三次	3年	三次	4年	三次	備考
が必要な事					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
		代数学1	2		2	(2)							
		代数学2	2			2							
	代数学	数学演習1	1		2	(2)							
		情報と数学	2		2								
		アルゴリズムとデータ構造1	2				2						
	幾何学	幾何学1	2				2						
	戏刊子	幾何学2	2					2					
教科に関		解析学1	2	左記	2	(2)							
する専門	解析学	解析学2	2	より		2							
的事項		数学演習2	1	· 必 修・		2							
	「確率 論、統計	確率論	2	選択 ② 必修			2						
	学」	統計学	2	を含				2					
		コンピュータの仕組み	2	ーー め28 単位	2								
		数値解析	2	以上			2						
	コン ピュータ	アルゴリズムとデータ構造2	2					2					
		論理回路	2				2						
		コンピュータシミュレーション	2							2			
		数学科教育法1	2				2						
各教科の指 通信技術の	音導法(情報 )活用を含	数学科教育法2	2					2					
む。)	111/11 5 11	数学科教育法3	2						2				
		数学科教育法4	2							2			
合計			40	28以上	10	6	12	8	2	4	0	0	

口. 高等学校教諭一種免許状・数学(情報システム学科)

	色許法施行規							週時	間数				
則に定める び各科目に	5科目区分及 こ含めること	授業科目	単位	最低修得単 位数	1年	三次	2年	三次	3年	三次	4年	三次	備考
が必要な事				,	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
		代数学1	2		2	(2)							
		代数学2	2			2							
	代数学	数学演習1	1		2	(2)							
		情報と数学	2		2								
		アルゴリズムとデータ構造1	2				2						
	幾何学	幾何学1	2				2						
	茂門子	幾何学2	2					2					
教科に関		解析学1	2	左記	2	(2)							
する専門	解析学	解析学2	2	より		2							
的事項		数学演習2	1	· 修・		2							
	「確率 論、統計	確率論	2	選択 ② 必修			2						
	学」	統計学	2	を含				2					
		コンピュータの仕組み	2	ーーー め24 単位	2								
		数值解析	2	以上			2						
	コン ピュータ	アルゴリズムとデータ構造2	2					2					
		論理回路	2				2						
		コンピュータシミュレーション	2							2			
		数学科教育法1	2				2						
各教科の指 通信技術の	音導法(情報 )活用を含	数学科教育法2	2					2					
む。)	11/14 G II	数学科教育法3	2						2				
		数学科教育法4	2							2			
合計			40	24以上	10	6	12	8	2	4	0	0	

### ハ. 高等学校教諭一種免許状・情報(情報システム学科)

教育職員免	許法施行規								間数	,,,,,			7/14处修件日/
則に定める	科目区分及 含めること	授業科目	単位	最低修得単 位数	1年	沙	2年	三次	3年	三次	4年	三次	備考
が必要な事	項			12.30	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
	情報社会	情報社会と倫理	2			2							
	(職業に 関する内	知的財産権	2						2				
	容を含 む。) •	システムの最適デザイン	2	1					2				
	情報倫理	情報と職業	4	1					2	2			
		プログラミング1	2	1	2								
		プログラミング2	2	1		2							
	コンピュー	プログラミング演習1	2				4						
	タ・情報 処理	プログラミング演習2	2					4					
	处连	オペレーティングシステム	2					2					
		感性ものづくり	2					2					
		ネットワークアプリケーション演習	1			2							$\triangle$
教科に関		データベース工学	2	左記より必						2			
する専門 的事項	情報シス テム	ハードウェアデザイン	2	左記より必 修を含め					2				
		プログラミング言語	2	30単位以 上						2			
		ソフトウェアデザイン	2	Т.					2				
		ディジタルコンテンツ演習	1		2								$\triangle$
	情報通信	情報ネットワーク	2					2					
	ネット	ネットワークプログラミング	2						2				
	ワーク	計測と信号処理	2						2				
		情報通信	2							2			
	マルチメ ディア表	コンピュータグラフィックス	2						2				
	現・マル チメディ ア技術	画像処理	2						2				
各教科の指	導法(情報	情報科教育法1	2						2				
通信技術のむ。)	佰用を百	情報科教育法2	2							2			
合計			48	30以上	4	6	4	10	20	10	0	0	

注) 備考欄中の△印は、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」指定科目

#### (2) 教育の基礎的理解に関する科目等

(2) 3	「育の基礎的理解に関	# 1					週時	間数				Ī		備考	
	許法施行規則に定 分及び各科目に含	授業科目	単位	1年	三次	2年	三次	3年	三次	4年	三次		1.44.34	卒業要	
	必要な事項	汉未行口	毕业	1セメ (前)	<b>2</b> セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	<b>5</b> セメ (前)	6セメ (後)	<b>7</b> セメ (前)	8セメ (後)	中学校	高等学 校	件単位 算入科 目	
	教育の理念並びに 教育に関する歴史 及び思想	教育原理	2		2							©	0		
	教職の意義及び教 員の役割・職務内 容(チーム学校運 営への対応を含 む。)	教職入門	2	2								©	0		
	教育に関する社会 的、制度的又は経	教育制度論	2			2						0	0		
教育の基	営的事項(学校と 地域との連携及び	人権教育	2				2					0	0	*	
礎的理解 に関する	学校安全への対応 を含む。)	生涯学習論	2			2						0	0	*	
科目	幼児、児童及び生 徒の心身の発達及 び学習の過程		2	2								0	0		
	特別の支援を必要 とする幼児、児童 及び生徒に対する 理解	特別支援教育概論	2				2					<b>()</b>	0		
	教育課程の意義及 び編成の方法(カ リキュラム・マネ ジメントを含 む。)		2					2				©	0		
	道徳の理論及び指 導法	道徳教育の理論と方法	2				2					0	$\circ$	*	
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学 習の時間の指導法	2						2			©	0		
道徳、総	教育の方法及び技 術	教育方法論	2		2							0	0		
等の指導	情報通信技術を活 用した教育の理論 及び方法	教育とICT活用	1					1	0			0	0		(集中)
徒指導、 教育相談 等に関す る科目	生徒指導の理論及 び方法 進路指導及びキャ リア教育の理論及 び方法	生徒指導・進路指導論	2			2						©	0		
	教育相談(カウン セリングに関する	教育相談の理論と方法	2				2					©	0		
		教育実習1	1					2	2			0	0		事前・事 後指導
教育実践 に関する	教育実習	教育実習2a	4							8		0			(集中)
科目		教育実習2b	2							4			0		(集中)
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2								2	0	0		
合計			36	4	4	6	8	5	4	12	2				

注)

- 2. イ 備考欄中の◎印は、各免許の必修科目
- ロ 備考欄中の○印は、各免許の選択科目
- ハ 備考欄中の△印は、各学科の総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。
- ニ 備考欄中の※印は、環境理工学科のみ、総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。

<sup>1.</sup> 高等学校教諭普通免許状においては、事項「総合的な学習の時間の指導法」は「総合的な探究の時間の指導法」となる。注)

#### 1 学則・奨学関係(131-5 大阪産業大学デザイン工学部修学規程)

#### (3) 大学が独自に設定する科目

	単位									
授業科目		1年	三次	2年	三次	3年	次	4年	三次	備考
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
道徳教育の理論と方法	2				2					
合計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	

- 1. 環境理工学科にあっては、当該学科の卒業要件単位として、「道徳教育の理論と方法」を総 合教育科目の教養教育科目に算入する。 2. 上記科目は、高等学校教諭一種免許状取得希望者にのみ適用される科目とする。